

2024年1月29日
研究報告会2023年度冬(第54回)

西藤先生

ご質問に対する回答

観光資源としての鉄道の存在意義
—観光資源化へ向けた取り組みと効果—

武藤 雅威

「マイナーな観光資源」をどのように価値づけるか？

- ・ 経済的な価値の把握は重要なテーマ
- ・ 他方、地域資源の価値は経済価値にとどまらない点も留意

➤ 観光が地域にもたらす効果

- ・ 観光客来訪に伴う経済効果、波及効果
- ・ 雇用の創出
- ・ インフラの整備
- ・ 地域まちづくり 「観光はまちづくりの総仕上げ」(鈴木1985)
- ・ 地域ブランディング、交流の拡大

マイナーでも、その地域にとっては大きな効果になることも

▶ 文化財としての価値

- ・選奨土木遺産(今福線、只見線 等)
- ・登録有形文化財(浜寺公園駅、若桜鉄道施設群 等)

▶ 鉄道への親しみを深める効果(日本人と鉄道の関わり)

- ・かつては全国津々浦々に鉄道網(廃線跡も数多く残存)
- ・主要な移動手段としての信頼、生活に密着
- ・文化(映画、小説、歌曲、...)に根付いている
- ・アジアの人々も鉄道好き？

世代を超えた安定的な鉄道嗜好層があり、潜在的な需要も

豪華観光列車からマイナー資源まで、価値感の多様化に対応

「マイナーな鉄道観光資源」の価値を見出す研究を深度化